

令和6年度 第1回逗子市下水道事業運営審議会
会議概要

日時：令和6年7月16日（火）
午前10時00分～12時00分
場所：市役所5階第2会議室

出席者

委員

鎌田素之	会長	佐藤和枝	委員
梅川一良	委員	吉田大五郎	委員
高樋さち子	委員	小碓聡史	委員

事務局

須田環境都市部担当部長 船田下水道課長 青木担当課長
森係長 吉井係長 池永主事補 田中主事補
日本会計コンサルティング株式会社

欠席者

小日向孝夫 職務代理

傍聴者

0名

配付資料

審議会次第

資料1：公営企業会計について
資料2：下水道事業会計予算
資料3：逗子市下水道事業運営審議会資料
2023（令和5）年度決算見込みに基づく財務分析
資料4：逗子市下水道事業運営審議会資料
今後の経営の基本方針とスケジュール

1 開 会

2 議 題

議題1 令和6年度下水道事業会計予算について（報告）

令和6年度の下水道事業会計予算について、公営企業会計のしくみの説明と併せて、報告を行った。また、令和4年度・令和5年度で検討を進めていた下水道処理場再整備の葉山町との広域化・共同化について、経済性の理由から断念する旨を説明し、今後の現処理場の建て替えに向け、効率的に事業を進める方策の検討に取り組むことをお伝えした。

質問・意見等

予算や公営企業会計についての説明および配布資料の内容について、一度で理解することが難しいため事前確認のお願い等の対応を検討するべきとの意見をいただいた。また、下水道処理場再整備の葉山町との広域化・共同化の費用について質問があり、費用の内容について具体的に示し、ホームページ上で情報公開されるものについては今後委員の方々への通知をすることとした。

議題2 令和5年度下水道事業会計決算見込みに基づく財務分析について（説明）

令和5年度の決算見込みについて、実数分析と指標分析の2つの観点から財務分析を行い、逗子市下水道事業会計の現状とその課題についてご説明した。実数分析として営業費用の上昇に加えて、令和4年7月に使用料を改定したが想定より営業収入が見込めておらず、赤字の解消ができない状態であることを説明した。また、指標分析として他市と比較をし、経常収支比率や累積欠損金比率に着目し、使用料収入が不足していることを課題として説明した。

質問・意見等

累積欠損金が多く赤字経営となっている理由として、一般会計からの繰入金が少ない点と他市と比較して使用料収入の単価が低い点を挙げて説明した。また、累積欠損金を解消するためには、一般会計からの繰入金を増加させることは下水道事業の在り方として不適正であるとし、使用料改定の必要性を示した。また、将来的な経営改善には適正な使用料単価の設定を見極めなければならないとご説明した。

議題3 使用料改定にかかる今後のスケジュールについて（説明）

議題2の決算見込みの分析結果を踏まえ、令和6年1月に策定した逗子市公共下水道事業経営戦略で掲げる基本方針と目標について示し、その達成に向けたロードマップについてご説明した。また、本審議会でご審議いただく使用料改定についてのスケジュールについてもご説明した。

質問・意見等

使用料改定に係るパブリックコメントの実施方法について、審議会で答申をいただいた後に、各小学校区の住民自治協議会の定例会等での説明をし、その後の最終案についてパブリックコメントを行う予定であることをご説明した。また、使用料改定の時期についても本審議会でご審議いただきたいことをお伝えした。

3 逗子市浄水管理センター視察

4 閉 会

以上